



この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

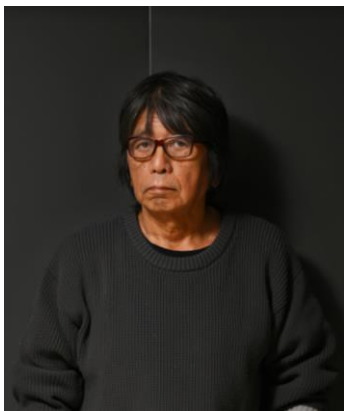
2023年11月5日号

編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部



森達也さん「福田村事件」を撮る

5日(日)＝1、3面



「福田村事件」をご存じでしょうか？ 1923年9月1日に発生した関東大震災から5日後、千葉県の福田村（現野田市）で、香川から訪れた行商団15人のうち、幼児や妊婦を含む9人が殺された事件のことです。震災後「朝鮮人が井戸に毒を入れた」といったデマが飛び交い、多くの朝鮮人が

殺されました。福田村では行商団が方言で話していたため、朝鮮人だと疑われ命を奪われたのです。ドキュメンタリーディレクターや映画監督として活躍している森達也さん＝写真＝は、ある新聞記事をきっかけに「福田村事件」に興味を持ち、調べ始めました。ただ、資料は少なく、地元の人

たちも多くを語りませんでした。そこで森さんは、資料がなくても劇映画ならば成り立つという考えに至り、映画「福田村事件」を撮ったのです。池上彰さんとの対談では、普通に暮らしていた村人たちが殺人を犯してしまった理由や「負の歴史」に向き合う大切さなどについて語りました。

「こども誰でも通園制度」って？

5日(日)＝総合面



親が働いているかどうかにかかわらず、子どもを保育所などに預けられる「こども誰でも通園制度」の導入に向け、こども家庭庁が検討を進めています。どのような子どもや家

庭が対象になるのか、利用時間や利用料金はどのくらいになるのか。今の時点で分かっていることをまとめます。制度の狙いや、懸念されている課題なども解説しました。



特集 ワイド

「増税メガネ」首相と国民の乖離

7日(火)＝夕刊2面

岸田文雄首相＝写真＝が「増税メガネ」とのニックネームで呼ばれています。物価は上がっても賃金はなかなか上がらず、なのに税金は上げることへの恨みの表れかもしれません。最近の首相

は定額減税を打ち出すなど、増税イメージ払拭に躍起のようです。支持率低迷で政権の地盤地下もささやかれますが、このニックネームは国民との意識の乖離なのか、探りました。



この国が縮む前に 地方で増える外国人移住

6日(月)＝1、3面

日本でも暮らす外国人が増えています。毎日新聞ではこの10年間で住民登録する外国人が、2倍以上かつ100人以上増えた自治体について独自に集計しました。その結果、特に地方の小さな自治体で急

増していることが分かりました。記者が実際に現場を訪ね、急増している背景事情や外国人と共生していく上での課題を探りました。

竹橋の窓びかり

編集後記



落ち葉の季節となりました。秋の夜長にオススメしたいのが、23日のオンラインイベント「いま、写真で伝えたいこと」です。沖縄・渡嘉敷島で起きた集団自決の生存者が戦後78年を経た初めにカメラに姿をさらし、撮影した毎日新聞の喜屋武真之介記者の写真が今年度の新聞協会賞を受賞しました。写真報道で「欠かせないもの」を明かします。ご参加お待ちしております。（斎藤広子）

